

福生災害ボランティアチェーンソー隊活動記録 No.20 (2021.9.11 活動)

FDCAT
福生災害ボランティアチェーンソー隊



今回の
作業内容



つるが絡む中での草刈り作業



作業前の様子



一時的な木置場



伐木した木の玉切り作業



作業後の様子



FVAC の助成金で購入した大活躍のアルミ製キャリーカー

今回の作業は、JR五日市線鉄橋下付近の草刈りが中心となりました。伐木したニセアカシヤの新芽が勢いよく出てきていましたので、この萌芽と共にブタクサなども一緒に刈り払いました。ニセアカシヤの萌芽は鋭いトゲがあり、非常に危険です。

また、伐木してまだ玉切りになかった木も玉切り作業を進め、堤防の外に持ち出す準備をしました。台風シーズンでもあり、伐木した木はできるだけ早く玉切りにして、堤防外へ持ち出すことにしています。

今回の天気予報も雨模様でしたが、作業に支障の出るような状況には至らなかったため、無事に作業を終了することができました。しかし、蒸し暑かったため、休憩を2回予定していたのですが、メンバーはやる気十分で1回の休憩で作業を続けました。

今回の作業で気がついたのですが、伐木し玉切りにして持ち出す作業で、長い距離を人力で運ぶには、さすがにかなり厳しい状況です。アルミのキャリーカーは戦力なのですが、やはりクローラー運搬機のような機械が必要だと実感しました。

作業が終了し見通しがよくなると、天気は曇りでも気分はスカッとしました。